

「天地創造の前に」

2019年02月04日

エフェソの信徒への手紙1章3節～7節 わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように。神は、わたしたちをキリストにおいて、天のあらゆる霊的な祝福で満たしてくださいました。天地創造の前に、神はわたしたちを愛して、御自分の前で聖なる者、汚れのない者にしようと、キリストにおいてお選びになりました。イエス・キリストによって神の子にしようと、御心のままに前もってお定めになったのです。神がその愛する御子によって与えてくださった輝かしい恵みを、わたしたちがたたえるためです。わたしたちはこの御子において、その血によって贖われ、罪を赦されました。これは、神の豊かな恵みによるものです。

「著者」はまず、「わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように」と神賛美の言葉から書き始めている。私たちの主であるイエス・キリストの父である神を、わたしたちの神として褒め称えることが信仰の基本であるからである。この神賛美は、必然的に「私はキリストの恵みに生かされている人間である」という告白を含んでいる。それを、「神は、わたしたちをキリストにおいて、天のあらゆる霊的な祝福で満たしてくださいました」という感謝の言葉で言い表している。

次に、「天地創造の前に、神はわたしたちを愛して、御自分の前で聖なる者、汚れのない者にしようと、キリストにおいてお選びになりました」と、驚くべき言葉を続けている。

神は、天地創造の前に、私たちが聖なる、汚れのない者にしようと、キリストにおいて選ばれたと言う。「選び」の信仰は、聖書を一貫して流れている信仰である。エレミヤは神から、「わたしはあなたを母の胎内に造る前から／あなたを知っていた。母の胎から生まれる前に／わたしはあなたを聖別し／諸国民の預言者として立てた（エレミヤ1：5）」と諭され、預言者として選ばれている。パウロもエレミヤに倣い、「しかし、わたしを母の胎内にあるときから選び分け、恵みによって召し出してくださいました神が、御心のままに、御子をわたしに示して、その福音を異邦人に告げ知らせるようにされた」と、異邦人伝道者として選ばれたと自己紹介をしている。

申命記7章7節、8節に、「主が心引かれてあなたたちを選ばれたのは、あなたたちが他のどの民よりも数が多かったからではない。あなたたちは他のどの民よりも貧弱であった。ただ、あなたに対する主の愛のゆえに、あなたたちの先祖に誓われた誓いを守られたゆえに、主は力ある御手をもってあなたたちを導き出し、エジプトの王、ファラオが支配する奴隷の家から救い出されたのである」と、神がイスラエルの民を選ばれた理由は、どの民よりも貧弱であったからであると述べている。神の弱い者への偏愛である。

「著者」は、「イエス・キリストによって神の子にしようと、御心のままに前もってお定めになったのです」と繰り返し、天地創造前から、神の御子イエス・キリストによって、私たちが選びの中に定められていると述べている。この選びは「キリストにおいて」という言葉がキーワードで、キリストを通して神の愛をいただいていると力説している。この言葉を聞く者はどれほど嬉しいことか。「著者」は、「神がその愛する御子によって与えてくださった輝かしい恵みを、わたしたちがたたえるためです」と、選ばれた理由はキリストを通して与えられた恵みを称えるためであると述べている。恵みとは、御子イエス・キリストの十字架の血によって贖われ、罪が赦されているという豊かな恵みである。